

ものづくり系列 実践報告

1. 総合教育センター実習

令和4年度は、十分な感染予防対策を講じた上で計画通り実施されることとなり、5月23日にはものづくり系列3年生7名、2年生2名がセンター実習に参加しました。

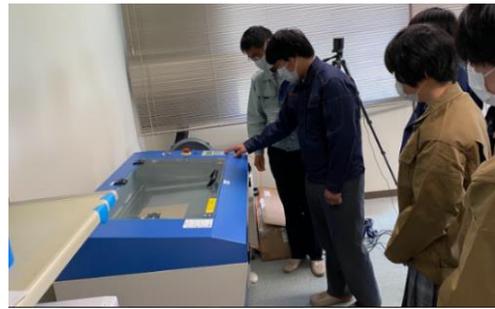
コロナ感染対策を考え、2チームを午前と午後に分けて行いました。研修1ではレーザー加工技術を学びました。レーザー加工機を使って生徒各自のデザインでのネームプレート制作を行いました。また、研修2ではドローンプログラミング技術を学びました。初心者のためのプログラミング言語であるScratchを使って、直感的な操作を行う中で1人1台、ドローンを操作しました。後半には、グループになり、障害物を避けながらゴールまでたどり着くタイムトライアル形式のレースを行いました。どうプログラムすることで最短距離・最短時間でゴールにたどり着けるのか仲間と相談し、思考を繰り返すことで学びを深めることができました。

【センター実習】

○ドローンプログラミング



○レーザー加工機



2. ICT機器を活用した授業

令和3年度の蘇南産振より購入させて頂いたモニターを活用して、授業を行っています。学んでいることが実社会のどこで活用されているのか動画で確認したり、教員の手元を映し見ながら作業をしたりと座学だけではなく、実習でも活用しています。生徒からは、『社会で今学んでいることがどこで活用されているのかわかるので、より身近に感じることができる』『先生の手元が大きく見えるので、工具の持ち方や扱い方の細かいところまでわかって実習がわかりやすくなった』と学びと社会の繋がり、作業のわかりやすさを感じています。



3. 各種検定・資格取得状況

本年度も各種資格取得に向けて積極的に取り組んでいます。

(1) 技能士普通旋盤 3 級

中央職業能力開発協会が主催している技能士検定の普通旋盤 3 級に 1 名が受験希望をし、現在、学科及び実技試験に向けて学んでいます。

(2) 電気工事士

昨年度、下期第 2 種電気工事士資格取得者は 1 名となっています。本年度の下期第 2 種電気工事士に向けて 3 名が勉学に励んでいます。

(3) 危険物取扱者

乙種第 4 類の資格取得者は 1 名です。

(4) 特別教育講習会

夏休みを利用して小型車両、フォークリフト、高所作業の特別講習については令和 3 年度学校校地内において予定どおり開催しました。8 月 3 日・4 日に行われたフォークリフト運転講習会では 12 名の内ものづくり系列 4 名、8 月 5 日・6 日に行われた高所作業車運転講習会では 10 名の内ものづくり系列 5 名、小型車両系建設機械運転講習会では 12 名の内ものづくり系列 5 名が講習を修了しています。

令和 4 年度も 8 月 2 日～8 月 9 日間に予定通り実施する予定です。

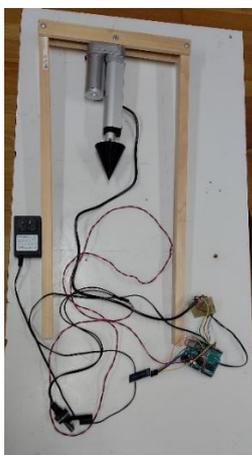
4. 就職進学状況

令和 3 年度の進路決定の内訳は、製造業（県内 3 名、県外 1 名）、技術技能職（県内 1 名、県外 3 名）、サービス業（県外 1 名）、大学進学に向けた受験勉強（県外 1 名）となっています。

5. 総合的な探究の時間

総合的な探究の時間で農家の負担を減らすため、アルディーノを活用した水田用 自動水門開閉器を製作しました。今年度は昨年度の課題に目を向け、さらに改良した開閉器を実際に水田へ設置することを検討しています。

【生徒製作品：自動水門開閉器】



【生徒製作品：レーザー加工ストラップ】



蘇南産業教育振興会の会員皆様には産業教育活動の充実に対してご理解とご協力いただき、大変感謝しております。今後も産業教育振興に対してご支援をよろしくお願いいたします。